



8月24日、仲町ふれあい広場において、絵本の里けんぶち夏まつりが開催されました。

今年は、時折強い雨模様となりましたが、自治会対抗縄とびやバーベキューコーナーを無事開催することができました。

ステージでは、チアリーディングや屯田太鼓など華やかなステージショーで町民を楽しませていました。



8月28日、比布町農村環境改善センターにおいて、第55回上川管内町村身体障がい者スポーツ大会が開催されました。

上川管内から12町村、総勢約200名の選手が参加し、ゲートボールリレーなど団体競技5種目を行いました。

剣淵町からは身体障がい者福祉協会員10名が参加し、各種目で好成績を収め、見事総合優勝に輝きました。



8月30日、剣淵小学校において、公開授業「一日防災学校」が行われました。

この日は、休み時間に火災が起きたことを想定した避難訓練や、実際に煙を充満させた教室から脱出するための避難行動などを体験しました。

また、4校時目には学年ごとに防災に関する授業が行われ、6年生は湯煎による炊飯ができる炊飯袋をつかった調理を体験していました。



8月30日、町民センター大集会室において、剣淵国際交流の会の主催で国際交流のつどい「さよならパーティー」が行われました。

今年は、ベトナムからの2名の留学生が剣淵町に滞在していました。

会場では、手作りのベトナム料理を囲み、各ホームステイ先の家族との思い出を語り、別れを惜しんでいました。



9月6日、町民センター大集会室において、剣淵町教育相談室講演会が行われました。

北海道教育大学釧路校から二宮信一教授を講師に迎え「ココロとカラダほぐしあそび～発達障害の理解と支援～」と題し講演していただきました。

参加者は、自閉症や発達障害の子どもに対し遊びや運動から発達を支援するといった内容を、実践を交えながら学びました。



9月15日、道の駅絵本の里けんぶちにおいて、道の駅オープン13周年記念イベントが行われました。今年は1市3町の商工会が連携して開催している「北のうまいもの市」との同時開催となりました。

会場では、飲食店などの特設テントが軒をつらね、町内外から多くの方々を訪れ、特設ステージでの演目や、グルメなどを堪能していました。

令和元年度老人の日記念 百歳高齢者に対するお祝い状及び記念品の贈呈



石田美春さん（旭町）



猪股一男さん（元町）



堀川朝子さん（仲町）



立井ミサヲさん（西原町）



小室光雄さん（屯田町）

9月12日、14日、令和元年度老人の日記念百歳高齢者に対するお祝い状及び記念品の贈呈が行われました。

これは、厚生労働省により、老人の日記念事業として、今年度中に100歳を迎える高齢者に対し、内閣総理大臣からのお祝い状及び記念品が贈呈される事業となっています。

今年度は対象者が6名と多く大変喜ばしい年となりました。対象者それぞれに対し、早坂町長からお祝い状及び記念品が伝達されました。

令和元年4月1日から令和2年3月31日までの間に満100歳を迎える方で、剣淵町に住民票を有している方が剣淵町からの伝達となります。

斉藤藤市さん（西原町）については、希望により写真の掲載はしていません。